

令和 8 年度 第 1 回総会議事録

1. 開催日時

開催日：令和 8 年 6 月 27 日（土）

開始時刻：19 時 30 分

終了時刻：20 時 30 分

2. 開催形態

オンライン開催

3. 正会員数および出席状況

正会員総数：10 名

出席正会員数（委任状を含む）：10 名

4. 出席者

理事長：石田直章

監事：中元伊知郎

正会員：高橋省吾、岡田有史、城隆志、吉田寿子、宇城元、吉田進、大堂秀樹、瀬尾桂一

オブザーバー：中村晃子税理士

事務局：吉田彫子

5. 議長

定款の規定に基づき、理事長 石田直章が議長に就任し、議事を進行した。

6. 定足数の確認

議長より、委任状を含め定款に定める定足数を満たしていることが報告され、本総会は適法に成立したことを確認した。

7. 議事録作成人

吉田彫子

8. 議事録署名人

岡田有史

城隆志

9. 議事

第 1 号議案 第 12 期（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）決算報告および監査報告（承認事項）

（1）決算報告

事務局より、第 12 期決算について説明が行われた。

当期は、toto 助成事業の拡大に伴う事業規模の増加に加え、全日本選手権開催に係る会場設営費、地域連盟設立支援事業、国際大会エントリー費等の増加により、当期純損失は 3,443,000 円となったことが報告された。

また、役員からの借入金 1,750,000 円については、連盟運営上の一時的な資金対応として無利息で借り入れており、助成金の入金後、順次返済を進めていることが説明された。併せて、令和 8 年度より、予算管理の徹底、支出に係る事前承認体制の整備等、財務管理及びガバナンスの強化に取り組んでいることが報告された。

質疑では、オセアニア大会関連費用の計上時期について質問があり、前払金の処理及び当年度決算への反映方法について説明が行われた。また、役員借入金の条件について質問があり、無利息であることが説明された。

（2）監査報告

監事より、令和 8 年 6 月 18 日付で決算書類および関係書類について監査を実施した結果、適正に処理されている旨の報告があった。

（3）決議

議長が採決を行った結果、第 12 期決算報告及び監査報告は、出席正会員全員の賛成により承認された。

第 2 号議案 理事会決議事項の報告

理事会において決議された事項について、次のとおり報告が行われた。

(1) 役員人事

石田直章理事長が令和 8 年 6 月 30 日をもって任期満了により退任し、令和 8 年 7 月 1 日付で柿崎裕彦氏が新理事長に就任することが報告された。

(2) 組織体制の見直し

ガバナンス強化及び責任・権限の明確化を目的として組織体制を見直し、理事長及び理事会を意思決定機関として位置付けることが報告された。

質疑では、組織図における各組織の名称について意見があり、役職名称との整合性を踏まえ、『部』ではなく従来どおり『委員会』とする方向で整理することとなった。

(3) 支出・契約に関する承認手続

支出・契約に関する承認手続について検討を進めていることが報告された。

(4) 役員賠償責任保険（D&O 保険）

役員賠償責任保険への加入を進めること及び補償範囲等について引き続き検討することが報告された。

質疑では、役員賠償責任保険の補償対象及び適用範囲について質問があり、補償内容を整理した上で今後運用していく旨の説明が行われた。

第 3 号議案 地域振興に関する報告

(1) 東京都連盟の設立

東京都における競技普及、選手発掘及び大会開催を目的として東京都連盟を設立したことが報告された。

質疑では、中央競技団体が東京都に所在する中で東京都連盟を設立する目的について質問があり、東京都内での普及活動及び大会運営を担う地域組織として活動していくことが説明された。

また、東京都大会については、参加費を基本とした運営を想定していることが説明された。

(2) 地域連盟制度への改正

地方協会設立規程について、「地方協会」を「地域連盟」へ改めるとともに、継続的な活動を重視した設立要件へ見直したことが報告された。

また、地域振興事業として岡山オープン大会において障害の有無を問わないミックス部門を試験的に実施すること、日本パラスポーツ協会委託事業を活用し地域での普及活動を進

めていることが報告された。

以上の報告事項について、総会として了承した。

第4号議案 財務状況について（報告事項）

議長より、令和8年度助成事業について、toto助成金が概算払いから事後精算方式へ変更となったことが報告された。

また、事後精算方式への変更により、年度途中の資金繰りへの影響が想定されることから、今後の対応については理事会において引き続き検討していくことが説明された。

質疑では、助成金制度において事務管理費等を計上できる制度の有無について質問があり、今回の助成制度では対象外であることが説明された。

第5号議案 その他

（1）会員管理システムについて

会員より、現在利用している会員管理システムについて、利用者視点から複数の改善提案があった。

主な内容は、

- ・大会申込と会費支払の運用方法
- ・休会者への過年度会費請求の取扱い
- ・申込フローの簡素化
- ・利用者インターフェース及び操作性の改善
- ・決済方法の充実
- ・決済手数料の事前明示

などであった。

事務局からは、設定変更により対応可能な事項については改善を進めること、また、他の会員管理システムも含めて比較検討を行い、より利用しやすい仕組みを検討していくことが説明された。

会場からも、競技参加者の利便性向上につながる改善を期待する意見があった。

（2）アスリート委員会について

アスリート委員会について、委員数が規程で定める最低人数を下回っているため、委員を1名以上追加選任する予定であることが報告された。

閉会

以上をもって全ての議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

以上、本議事録が真正であることを証するため、議長及び議事録署名人は記名押印又は署名する。

令和 8 年 7 月 15 日

議事録作成人 吉田彫子  印

議事録署名人 岡田有史  印

議事録署名人 城隆志  印